

第248回幹事会議事要旨

日時 平成29年7月14日（金）13：30～18：00

場所 日本学術会議大会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長） 向井 千秋、井野瀬 久美恵、花木 啓祐

（第一部） 杉田 敦、三成 美保、小松 久男、藤原 聖子

（第二部） 長野 哲雄、大政 謙次、石川 冬木、福田 裕穂

（第三部） 相原 博昭、土井 美和子、大野 英男、川合 眞紀

（事務局長） 山本 茂樹

（事務局次長） 竹井 嗣人

（課長等） 小林 真一郎、小川 初治、西澤 立志、糸川 泰一、鈴木 孝介

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

- (1) 提言「持続的な文化財保護のために―特に埋蔵文化財における喫緊の課題―」について、文化財の保護と活用に関する分科会の福永委員長及び佐藤副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (2) 提言「地名行政の統合強化と地名委員会の設置」について、IGU分科会の春山委員長及び同分科会地名小委員会の田邊副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (3) 報告「社会の発展と安全・安心を支える情報基盤の普及に向けて」について、安全・安心社会と情報技術分科会の柴山委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (4) 提言「社会調査をめぐる環境変化と問題解決に向けて」について、社会統計調査アーカイヴ分科会の佐藤委員長及び石井副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (5) 提言「CT 検査による医療被ばく低減に関する提言」について、放射線・臨床検査分科会の遠藤委員長及び井上幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (6) 提言「脳科学における国際連携体制の構築―国際脳科学フロンティア計画と国際脳科学ステーションの創設―」について、神経科学分科会の岡本委員及び本間委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (7) 提言「わが国における持続可能な水産業のあり方-生態系アプローチに基づく水産資源管理-」について、水産学分科会の渡部委員長及び帰山副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (8) 提言「大規模風水害適応策の新たな展開に対応した科学・技術研究を進めるために―社会実装の進展とともに顕在化するニーズに―」について、地球環境の変化に伴う風水害・土砂災害への対応分科会の望月委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

- (9) 提言「学術の総合的発展と社会のイノベーションに資する研究資金制度のあり方に関する提言」について、学術研究推進のための研究資金制度のあり方に関する検討委員会の大西委員長及び長野副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (10) 平成 29 年度フューチャー・アースに関する国際会議等に代表者を派遣することについて承認した。
 - (11) 日本学術会議協力学術研究団体を指定することについて決定した。
 - (12) 11 件のシンポジウム等の開催、9 件の国内会議の後援を決定した。
- 3 その他事項として、今後の幹事会及び総会の開催日程について確認が行われた。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 会員候補者の選考について総会の議決を求めることを承認した。